

## 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会

### 発達・子育て支援専門部会通信（第3号）

令和5年10月20日（金）に、令和5年度第3回宇治市乳幼児教育・保育推進協議会 発達・子育て支援専門部会を開催いたしました。  
部会の様子をお知らせします。



#### 第3回の主な内容

1. これまでの部会での主な意見を踏まえた議論の方向性
2. 支援体制の整備等について
3. 「移行支援シート」のあり方について
4. 次年度の研修内容について



#### 専門部会とは



「保幼小連携」「発達・子育ての支援」の推進にあたり、現状の把握、課題抽出、対応策の検討、研究・研修の企画実施等について、乳幼児教育・保育の実務をよく知る職員の意見を反映できる仕組みとするために設置したものです。



## ○検討

次の3つの検討項目についてご意見を出し合っていました。

支援体制の整備等について

「移行支援シート」のあり方について

次年度の研修内容について



### 主な意見



#### 支援体制の整備等について

- ・保護者が自発的に発達サポート事業の利用申込みをするケースは少ない
- ・3者(市、園、保護者)が発達サポート事業の相談結果を共有する方法の改善の必要性
- ・入園時に全ての保護者に周知を図れば、市全体で子育てを支えるという姿勢になる
- ・発達サポート事業の対象範囲を絞らず、その時々の子育ちの困り感を支援できるといい
- ・発達サポート事業の対象範囲を広げた場合に、障害児保育指導員による巡回訪問のいづれを利用するか難しい面があるため、2つの事業の一体化が望ましい
- ・巡回訪問は幼稚園が利用できないため、公平性の観点からも施設類型を越えて利用できるような事業の見直しの必要性

#### 「移行支援シート」のあり方について

- ・園と保護者が一緒に作成するので、その過程で子どもの情報を共有できるとともに、保護者も子どもへの関わり方が変わる
- ・小学校も引き継いでいくという意識を持てるので、移行支援シートは必要
- ・様式の統一に伴い、ポイントを絞って作成することで子どもの情報が整理される
- ・きめ細やかな対応が必要な子どもは、移行支援シートと園独自の資料などの併用が必要な場合がある

#### 次年度の研修内容について

- ・グループワークで先生同士や講師の先生と交流しながら学べた
- ・過去のエピソードや具体的な事例を持ち寄っての研修は、実践に活かしやすい
- ・同じ講師の先生によるテーマをシリーズ化した研修の方が専門性が高まる
- ・参加する先生のフォローの手配など、人員不足の中で参加してもらうのは難しい
- ・オンライン研修のある「キャリアアップ研修」が優先になる
- ・初任者研修等の対象別研修を実施するなど、若手の先生にも参加しやすい環境づくり
- ・参加型研修のほか、オンライン研修や動画視聴での研修などの実施
- ・研修日時は運動会など行事との兼ね合いも考慮してほしい
- ・どの施設類型も研修に参加することで保育に貢献していることが実感できるシステム





## (仮称)宇治市乳幼児教育・保育支援センターとは

施設類型を越えて全市的に連携・協働し、各施設での取組を共有することにより、これまで以上に、保幼小連携の取組推進や人材育成など、教育・保育の質の向上を図ることが可能となると考え、その仕組みづくりとして設置するもの。

## 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会とは

すべての就学前施設が施設類型を越えたネットワークを構築すべく、乳幼児期の子どもたちの状況や課題を共有し、連携、協働して研究・研修を行うことで、教育・保育の質の向上及び人材育成を図るとともに、各施設間、家庭・地域の教育・保育力の確保・向上を支援するため、設置したもの。

